

消化管内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	酸分泌抑制薬抵抗性非びらん性逆流性食道炎患者の病態と慢性便秘症の関連の検討
研究機関名及び研究機関の長 (試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科)消化管内科 (職名)准教授(氏名)舟木 康
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>〔利用目的〕</p> <p>実臨床で治療に難渋する、酸分泌抑制薬抵抗性非びらん性食道炎の症状発現の病態の要因の一つとして、他の機能性消化管疾患との併存を認める報告がありますが、実臨床でもっとも遭遇する慢性便秘症との関連性についての詳細な調査報告はされていません。酸分泌抑制薬抵抗性非びらん性逆流性食道炎の病態と、慢性便秘症の併存について調査を行い、両者の関連およびその背景因子の解析を行うことで両疾患の治療の助けとなることを目的としています。</p> <p>〔対象となる患者さん〕</p> <p>2005年3月から2022年5月までに酸分泌抑制薬抵抗性非びらん性食道炎と診断された患者さん</p> <p>〔研究期間〕</p> <p>研究実施承認日 ~ 2024年12月31日</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>年齢、性別、体重、治療内容、治療効果、24時間食道・胃内インピーダンスモニタリング検査所見、問診票等これらの情報は、個人情報を取り除いた状態で、解析・検討を行います。</p> <p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できること並びに入手・閲覧を希望する場合は下記の問い合わせ先に、お電話または郵送でご連絡お願い致します。ご連絡つき次第に、郵送でお知らせいたします。</p> <p>試料・情報を外部(共同研究機関・海外)へ提供することはありません。</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：年齢、性別、体重、治療内容、治療効果、24時間食道・胃内インピーダンスモニタリング検査所見、問診票等

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	【非該当】
提供する試料・情報の取得の方法	【非該当】
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	【非該当】
利用する者の範囲	【非該当】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年9月30日までに電話または郵送により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 消化管内科 担当者:(職名)准教授 (氏名)舟木 康 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311(内線 23480)